

一八四六番

霜しも枯がれの 冬ふゆの柳やなぎは 見みる人ひとの 縵かづらにすべく
萌もえにけるかも

一八四七番

浅あさみどり緑り 染そめ掛かけたりと 見みるままででに 春はるの柳やなぎは
萌もえにけるかも

一八四八番

山やまのままに 雪ゆきは降ふりつつつ しかしかかすががに 此この川かは柳やなぎ
は 萌もえにけるかも

一八四九番

山やまのままの 雪ゆきは消けざるるを みなみななぎぎららふ 川かはのそそひ
には 萌もえにけるかも